

浪商高校水泳部

浪商高校水泳部は1年生14名、2年生22名、3年生12名の48名で活動してきました。

今年は昨年同様、インターハイでの個人種目メダル獲得とリレーでの決勝進出を目標としてきました。その結果、1年生の今村圭吾が1500m自由形で5位入賞し、1年生ながら存在感をアピールしてくれました。また、同学年の善野颯は100m・200m自由形の2種目でB決勝に進出しました。男子4×200mフリーリレーでは残念ながら9位で決勝進出は叶いませんでしたが、来年にむけて自信が持てるようなレース内容でした。

水泳部のシンクロ部門もチームミックスでは新メンバーでの出発で近畿大会2位に入賞しました。来年度に向けてさらに気合の入る結果となり、優勝に返り咲きたいと思います。

さらに善野颯は9月におこなわれました茨城国体に大阪代表として選ばれ、少年B100m自由形で5位、フリーリレーではアンカーで力泳し3位、メドレーリレーでも4位に入り、今後期待できる成果をあげてくれました。

今年は1年生の西田一生が水球の国体大阪代表に選ばれましたが、残念ながら大阪が茨城県である本戦に出場することができませんでした。

そしてフィンスイミングでは3年生の生田朱音が世界ユース選手権に出場し、頑張ってくれました。

最後に、来年は今年以上の良い結果がお伝え出来るように部員、指導者が一丸となって頑張りたいと思いますのでご声援宜しくお願いします。

水泳部 監督

東山 祐三